

1 0 本をかりるには

- ・としょかんのなかでは、だれでも、自ゆうに本を読むことができます。
- ・本をかりるときは、としょかんの人から[もうしこみ書]をうけとって、それに名前とじゅうしょをかいて、としょかんの人にわたしてください。カードを作ります。お金はいりません。
- ・としょかんカードはなくさないようにしてください。
- ・カードやかりた本をほかの人にのかさずのは、やめましょう。

(かりるときは)

- ・かりたい本と、としょかんカードをカウンターにだしてください。
- ・かりた本の名前と、かえす日を書いてあるレシートをわたします。
- ・ひとり15さつ、15日間かりることができます。
ビデオまたはDVDは一人5本までかりることができます。
ビデオを3本かりた人は、本は12さつまで、かりることができます。

(かえすときは)

- ・かえす本だけをカウンターにだしてください。

(かりたい本がみつからないときは)

- ・としょかんにあるかどうか、コンピューターでしらべることができます。
- ・かしだし中やほかのとしょかんにある本は、よやくすることができます。
- ・よやくしてかしだしのじゅんびができたなら、電話やメールでお知らせします。

1 1 まもってほしいこと

- ・かりたら、本のきげんをまもっておくれないようにかえしてください。
- ・おくれそうなときは、としょかんに電話してください。
きげんをのばすてつづきをします。
- ・としょかんの中では、さわがないようにしましょう。
- ・としょかんの中では、おかしやごはんを食べないでください。
- ・本は大切にあつかいましょう。

1 2 としょかんの人々がどりよくしていること

- ・みんながさがしやすいように本をならべて、せいとんしています。
- ・たくさんの人に本をすきになってもらえるよう、ボランティアさんたちと力をあわせて、いろいろなところでぎょうじをしたり、本をとどけたりしています。

1 3 はたらいいて、うれしいこと

- ・さがしていた本を見つけて、かりてもらえたとき。
- ・かりていた人に「おもしろかったよ」とか言って、よろこんでてもらえたとき。
- ・「ありがとう」とかんしゃしてもらえたとき。